

緑化だより

No.139 平成30年6月号



ヤマボウシ

6月は月曜日が休園日です

- 季節の花(サカキ)
- 昆虫の話(ニホンカワトンボ?
アサヒナカワトンボ?)
- 小さな世界こけ(苔の花)
- 研修会のご案内
- 展示会
- お知らせ・ご案内



ひろしま 緑化の森

広島県緑化センター・広島県立広島緑化植物公園

〒732-0036 広島市東区福田町 10166-2

TEL 082-899-2811 FAX 082-899-2843

URL <https://ryokka-c.jp> E-mail hiroshima@ryokka-c.jp

季節の花

サカキ

「ひさかたの 天(あま)の原より生(あ)れ来(きた)る 神の命(かみのみこと)
奥山の 賢木(さかき)の枝に 白香(しらか)つけ 木綿(ゆう)とりつけて……」
大伴坂上郎女 (おおとものさかのうえのいらつめ)
(長歌) 万葉集 3:380

これを現代の言葉に訳しますと

「天の原から来られるご先祖の神様に、山のサカキの枝に白香や木綿を取り付けて……私はお祈りいたします」

この歌は奈良時代733年の冬11月に大伴の氏神を供え祭る時に詠んだ歌です。故に神をまつる歌ですが、恋しい彼に会いたいという願いが込められています。

サカキはツバキ科の常緑小高木です。別名は真榊(マサカキ)。

開花時期は6月で、白い清楚な花が咲きます。本州「茨城県、石川県以西」、四国、九州、琉球列島に分布し、国外では朝鮮半島、中国大陸、台湾などの暖地に分布しています。

日本では古くから、サカキを神棚や祭壇に供え、神事に用いられてきました。これは日本神話で、神様のいる場所にサカキを立てたという古事がもともになっています。サカキの語源は、常緑の木が繁っていることから「栄える木」が転じて「さかき」になったとも、神様が鎮座する地の境界から「境木」の意味だともいわれます。漢字では神の木の意味で「榊」と書きますが、これは日本独特の国字です。昔は檜、松、椿などの常緑樹が榊として神前に供えられました。今でも、関東以北でサカキの分布していない地域では、ヒサカキが用いられ、広島県内でも、神事にヒサカキが使用されている地域があります。

サカキの材は淡褐色で、硬くて緻密ですが加工が難しいといわれています。古い時代から荷物などを運ぶ天秤棒、槌、櫛などに用いられてきました。

緑化センターの園内にもサカキが白い花を咲かせています。(上村)



サカキの花

昆虫の話

ニホンカワトンボ？アサヒナカワトンボ？

草木に恵みの雨をもたらす梅雨の時期、木々はその季節を「待ってました」と葉を茂らし、林の中は日が遮られて少し暗くジメッとしています。そんな林のそばを流れる小川に近づくとピョンピョンと跳ねるように飛びまわるトンボに出会うことができます。細長いメタリックな体に、透明や褐色の翅をした彼らはカワトンボの仲間です。

彼らは、近年、種の分け方が大きく変わったトンボです。もともとは1種類で「カワトンボ」と呼ばれていましたが、昭和の終わり(1980年頃)に、その生息地や特徴から「ニシカワトンボ」、「ヒガシカワトンボ」、「オオカワトンボ」の3種類に分けられました。その分け方は研究者によって意見が異なり、種に分けられたり、亜種にまとまったり、長いあいだ論争が続いていたのです。

現在、遺伝子を用いた新しい分類法により、ヒガシカワトンボの大半とオオカワトンボが「ニホンカワトンボ」となりました。残りのニシカワトンボとヒガシカワトンボの一部は「アサヒナカワトンボ」という別の種類になりました。広島県内では、ニホンカワトンボとアサヒナカワトンボの両種がともに生息しています。どちらの種類も翅の色の個体差が大きく、透明な翅のもの、褐色の翅のもの、褐色に不透明な紋が入るものなど多くの型があり、いろいろな型の翅を持つものが入り混じってみられます。アサヒナカワトンボがより上流側に、ニホンカワトンボはより明るく開けた下流側に見られることが多いといわれています。

この時期にはこんちゅう館に、どっちの種類ですか？という質問が多く寄せられます。研究者でも遺伝子に頼らないと区別できない2種類なので、私たちでは実物を見ても正確に同定することはできません。写真ならなおさらです。この写真の両種のカワトンボも「？」マークが外れません。(広島市森林公園こんちゅう館 藤井)



ニホンカワトンボ？



アサヒナカワトンボ？
(アサヒナカワトンボは翅の先の紋が小さいらしい…)

小さな世界こけ

苔の花

新緑の美しい5月、コケの中には、花が咲いているように見えるものがあります。

コケには雄株と雌株が分かれているものと、雌雄の生殖器官が同じ株にあるものがあります。前者を雌雄異株、後者を雌雄同株といいます。

セン類のスギゴケやチョウチンゴケの仲間は雌雄異株が多く、雄株では茎の先に星形の花の様な造精器の集まりをつけます。これを雄花盤(ゆうかばん)といいます。雄花盤をつけるコケは比較的少なく、ハイゴケやシノブゴケの仲間では、造精器は横枝につき、目立ちません。タイ類のゼニゴケの仲間では、雄株、雌株、それぞれに皿のような雄器托、破れ傘の様な雌器托をつけます。ヤスデゴケやヤバナゴケの仲間は、造精器は円くなった葉の中に、造卵器は葉が変形して大きな兜状の中にあります。



スギゴケの雄花盤



ゼニゴケの雌器托

「水打てば沈むが如し苔の花」 高浜虚子

“苔の花”とは、コケの孢子体や造精器を花に見立てたものです。孢子体をつける時期は2~4月が多いのですが、スギゴケやゼニゴケの孢子体や雄花盤は5月頃から夏にかけて見られるため、夏の季語になったようです。(山根)

研修会のご案内

- 6月 2日(土) 『マツの手入れ(春)』
マツのみどり摘みを実践しよう
10:00～12:00 学習室 集合
講師：NPO 法人樹木医ひろしま
※ 要予約(キャンセル待ち)・無料、剪定ばさみ・ノコ持参
工藤 徹
- 6月 10日(日) 『6月の自然探勝』
梅雨時、どんな花が見られるかな？
10:00～12:00 学習展示館前 集合
講師：広島県文化財保護審議会委員
※ 自由参加・無料、
(植物生態学) 吉野 由紀夫
- 6月 17日(日) 『常緑樹の剪定講座』
春の手入れを学ぼう
10:00～12:00 学習室 集合
講師：NPO 法人樹木医ひろしま
※ 要予約(キャンセル待ち)・無料、剪定ばさみ・ノコ持参
工藤 徹
- 6月 24日(日) 『梅雨のきのこ入門観察会』
講師と園内を歩き、発生しているきのこの説明をききます
10:00～12:00 学習展示館前 集合
講師：きのこアドバイザー
※ 要予約先着 20名(残りわずか)
川上 嘉章
- 7月 1日(日) 『7月の自然探勝』
梅雨の合間の植物を観察しよう
10:00～12:00 学習展示館前 集合
講師：環境カウンセラー、自然観察指導員
※ 自由参加・無料
和田 秀次

◎ 展示会

場所:レストハウス

(ガラスケース展示)

- ・ 七宝焼作品展(七宝焼同好会) ～6月17日(日)
- ・ 陶芸作品展(陶友会) 6月20日(水) ～7月25日(水)

(パネル展示)

- ・ 第2回こども写生大会作品 と
緑化センターのコケ写真展 ～7月8日(日)



昨年の陶芸作品展より

♪☆お知らせ・ご案内☆♪

- ・ 第17回ひろしま「山の日」県民の集い
6月3日(日)10:00～15:00 多目的広場他
山の手入れ、ネイチャーゲーム、木工クラブ、ノルディック・ウォークなど

～ 森林公園 イベント情報 ～

- ・ 第17回 ひろしま「山の日」県民の集い
6月3日(日) 実施; 9:00～ 芝生広場他
どなたでも
グリーンアドベンチャー、スタンプラリー、ネイチャーゲーム他
- ・ ネイチャーゲーム どなたでも
6月10日(日)
当日受付; 12:30～ 実施; 13:00～15:00
芝生広場
- ・ 草笛講習会 どなたでも
6月17日(日)
当日受付; 13:00～15:00
芝生広場

第17回 ひろしま 山の日 県民の集い

広島県緑化センター会場
平成30年 6月3日(日) 10:00～15:00
メイン会場: 多目的広場(駐車場あり) 開会式: 10:00～

山の手入れ 10:30～12:00 多目的広場集合 20名 長ズボン、暑ににくい靴 雨具、傘、タオル、虫よけ	コケ玉作り教室 10:30～14:30 多目的広場 懇くなり次第終了(随時受付)
森を守ろう。樹間伐 10:30～12:00 多目的広場集合 10:30～14:30 樹間伐体験の少年団	木工クラブにチャレンジ 10:30～14:30 体験費100円 多目的広場
丸太切りに挑戦しよう 10:30～14:30 多目的広場	折り紙とコキリ飛ばし 10:30～14:30 多目的広場(芝生広場) 多く参加の方に準備あり!
モーリースタンプラリー 10:30～14:30 多目的広場受付(園内5分所) スタンプを完成すると景品がもらえる!	森のネイチャーゲーム 10:30～14:30 多目的広場 広島県少年アソシエーションの会
ノルディックウォーク体験 11:00～12:30(10:30受付開始) 多目的広場集合 オール・オン・スポーツ	水のぼり体験 10:30～14:30 多目的広場のフスノキ ※職員発行 小学生対象(フスノキ製菓有)
クップ、モルック体験 10:30～14:30 多目的広場 総務課のスタッフが週末の講座 に向けて準備がすすんでいます。	ポップコーン、わたしが販売 10:30～14:30 レストハウス前

広島県緑化センター 〒732-0036 広島市東区福田町10166-2
082-899-2811 開園時間 9:00～16:00

第17回ひろしま「山の日」
県民の集い